

令和6年度 美浦中学校グランドデザイン

共に**学び**合い、共に**支え**合い、共に**高め**合う学校

校訓 自治 友愛 勤労

学習指導要領
国の動向
いばらき教育プラン
県学校教育指導方針
村学校教育基本方針

【学校教育目標】
確かな学力を身に付け、豊かな心を持ち、
たくましく生きる生徒の育成

美浦村教育振興基本計画
生きる力を育み、一人ひとりの個性を生か
し、可能性を切り拓く、明日の美浦を
創る人づくり
～人と地域の
ウェルビーイングの実現に向けて～

【めざす学校像（学校力）】

- ・信頼される学校
- ・安心して学べる学校
- ・活力のある学校
- ・明るくきれいな学校

【めざす生徒像（子どもたちの人間力）】

- ・思いやりの心を持ち、礼儀正しい生徒
- ・自分の考えを持ち、ねばり強く学習する生徒
- ・進んで働き、自らの責任を果たす生徒
- ・心身ともに健康で、安全な生活ができる生徒

【めざす教師像（教師力）】

- ・人間性豊かで使命感と情熱のある教師
- ・授業改善に向け、実践の専門性を高めることができる教師
- ・子どもに寄り添い子どもの気持ちを理解する教師
- ・他の教職員と協働し、教育目標の具現化に視することができる教師

【学校経営の基本方針】

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現を図るための授業改善に努める。(対話とタブレット活用)
- 2 生徒一人一人のよさを引き出し、互いに認め励まし合う学級・学校づくりを全教育活動を通して推進する。(主体的活動推進)
- 3 新しい時代に対応するための働き方改革を推進する。(生徒に寄り添う時間の確保)

【学校としての組織目標】

「対話」により学びを深め、仲間とともに生きる力を育む教育活動を実践する。

【重点目標】

1 学力の向上の推進

- ・「対話」により学びを深める授業の実践
- ・「主体的・対話的で深い学び」となる「美浦スタイル」による指導
- ・「タブレット」の効果的な活用
- ・指導法に関する計画的な研修の実施
- ・「対話」や「タブレット活用」に関するミニ研修の実施
- ・各教科によるピアトレの実施

2 生徒指導の充実

- ・生徒会活動の活性化による自治力と主体性の向上（課題改善に自ら参画）
- ・一人一人に寄り添う時間を確保し積極的な関わりによる生徒理解（面談の充実）
- ・問題行動の組織的対応（ケース会議）
- ・孤をつくらない学級経営の充実
- ・校内支援センターやスクールカウンセラーとの連携による支援
- ・週一度の生徒指導部会、相談部会の充実

3 豊かな人間性の育成

- ・基本的な生活習慣と学習習慣の定着
- ・道徳教育、体験的な活動の重視
- ・協働による地域広報誌作成の実施による地域を愛する生徒の育成
- ・アントレプレナーの視点を取り入れた職場体験学習の実施
- ・鹿島海軍航空隊跡地を活用した平和学習の実践
- ・台湾や北海道、福島県の中学校との交流

【本年度の努力事項】

【仲間とつながる授業づくり】

- ・「対話」により学びを深める授業づくり
- ・生きる力を育む総合的な学習の工夫

【よりよい学年・学級を目指して】

- ・学級改善のための話し合い活動の充実
- ・定期的、意図的な教育相談の実施
- ・構成的エンカウンター等を活用し、孤にならない、孤にしない、孤をつくらない人間関係づくり、相談スキルの習得

【学校づくりに参画する生徒会活動】

- ・全校による学校生活改善、校則改善に関する話し合いを実践
- ・学校行事や委員会活動、学級係活動を核とした自治力の育成
- ・美浦中の伝統（五完＋黙動清掃）の継続

**【一人一人の声に寄り添う
いじめ・不登校対策】**

- ・計画的なアンケート、意図的な教育相談の実施による問題行動の早期発見と早期解決
- ・村教育相談センター相談員やスクールカウンセラーとの連携による適切な生徒理解と支援
- ・生徒会活動の活性化等、課題未然防止教育の充実

【安心・安全な学校】

- ・危機管理マニュアルを活用した研修の実施と見直し
- ・手洗い、うがい、喚起等、状況に応じた感染症対策の継続
- ・生徒の目線や生活に合わせた安全点検の実施
- ・小中合同引き渡し訓練の実施と振り返り

【地域・関係諸機関との連携】

- ・SDGs、ボランティア活動への積極的参加
- ・情報発信による開かれた学校づくり
- ・PTAとの連携・協力（地域の教育力の活用）
- ・幼保小、特別支援学校との連携・交流の充実
- ・働き方改革・コンプライアンス研修等による教職員の意識改革、資質の向上
- ・働きやすい、働きがいのある職場づくり